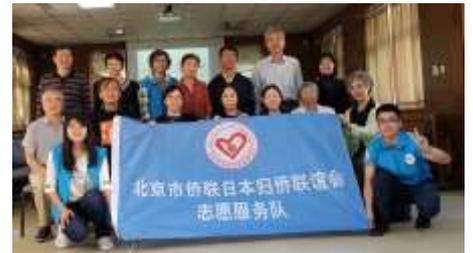


北京で「オーラルフレイル予防」講演会 & 交流会

弊社スタッフが所属している大阪府健康管理士会（以下当会）はアクティブシニアの団体から「フレイル予防」や「オーラルフレイル予防」等についての講演依頼を頂き、2018年1月から講演させて頂いております。2017年度は11講演させて頂きました。2018年度は10講演予定しています。

北京在住の当会の健康管理士から、「オーラルフレイル予防」の講演依頼を藤林由利安氏（歯科衛生士・健康管理士）と上牧に頂き、9月23日（日）に講演致しましたので、ご紹介させて頂きます。北京在住の高齢者（60歳以上）は2017年末で333万人、北京市の戸籍を有する人の24.5%を占めているそうです。そのような状況により、「オーラルフレイル予防」講演会・交流会が企画されました。

9月21日に関空からANAで北京に飛び、北京在住の柴野知也氏・続志強氏と最終打合せを行い、9月23日の午前に、華僑会の方々に「フレイル、オーラルフレイル予防」の講演を行い、フレイルチェック、オーラルフレイルチェック、お口のトレーニングや「あいうべ体操」、そして、口腔ケアのお試し等を行いました。華僑会の方は「口腔ケア製品」や「あいうべ体操」に大変関心を持たれ、盛り上りました。



（華僑会の皆様と記念写真）

参加者の口腔ケア状況は、①歯磨き回数は1日2回以上91%、②歯ブラシの交換時期は、3ヶ月に1回が最も多く46%、次いで半年に1回が27%で、1ヶ月に1回は18%でした。③その他使用製品は、歯間ブラシ18%、糸ようじ46%でした。

午後に、看護師の方々に「オーラルフレイル予防」と「専門的口腔ケア」について動画も見て頂きながら、講演させて頂き、顎模型上でお試しも行いました。

中国に歯科衛生士という職種は無く、口腔ケア等は看護師が行っているようでした。

看護師の方々から、「健康関連知識の習得、口腔ケアの重要性が理解できた」とのコメントも頂きました。ご参加の皆様から、「今後も講演会・交流会をとのご要望」も頂きました。

今回の講演会・交流会に、口腔ケア製品のサンプルのご提供を頂きお試しも行い、ご好評頂きました。ご協力くださいましたメーカー様に御礼申し上げます。

（歯科衛生士、第二種歯科感染管理者、健康管理士 上牧左右子）



会場の華僑会所属の中国伝統的な建物「四合院」にて

（筆者、藤林氏、柴野氏、続氏）



（華僑会の方への講演会）



（看護師の方への講演会）